

# こどもの城 ニュース

KODOMO NO SIRO  
NEWS

2009・2・1 No.202 発行/(こどもの城)広報部 ☎03-3797-5674  
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1  
http://www.kodomono-shiro.jp

白いスクリーンの向こうに、私たちが住んでいる街がある。あたりがようやく明るくなり、今、一日がはじまろうとしている。建物にあたる、赤みをおびた太陽の光に、温もりを感じる。

昨夜の雪のなごりか、フロントガラスには氷がはりついていた。ワイパーの動いたあとに合わせるように、厚い氷とうすい氷のしまもようができています。四方にのびる氷の結晶もある。車内は冷えきったままのはずだが、ガラス越しに感じる外の暖かさが、寒さを忘れさせてくれる。もうすぐ、しもも氷もとけはじめるのだ。

(写真:中根静男/文:たかべ としき)



## 【こどもの城】の講座・クラブ

# 1年間のしめくりに“発表会”

【こどもの城】には、幼児・小・中・高校生や成人までは幅広い年齢を対象にした、さまざまな「講座・クラブ」があります。〈あそび〉の心を大切に、だれもが楽しく参加できる「講座・クラブ」で、たくさん子どもたちが活動しています。指導するのは、それぞれの分野の専門家と【こどもの城】の“遊びのプログラム”の担当スタッフ。

音楽や新体操のコースでは、1年間の活動のしめくりにして“発表会”を行っています。うれしかったこと、がんばったこと、楽しかったこと、苦しかったこと—いろいろな思い出を胸に、子どもたちは家族や友だちをはじめたくさん人の前でパフォーマンス（演奏や演技）をくりひろげて、1年間の“あゆみ”をみてもらいます。

## 音楽講座の発表会は「ドキドキッズ オン ステージ」

音楽講座の“発表会”は「ドキドキッズ オン ステージ」という共通タイトルがつけられています。たくさん人の前で演奏するのは、元気な子どもたち=キッズも「ドキドキ」するから、ドキドキキッズ=ドキドキッズとなりました。子どもたちの演奏のほか、参加コーナーもあります。子どもたちが取り組んでいる音楽のすばらしさ、楽しさを多くの人に知ってもらいたいからです。三味線や和太鼓、サンバのさまざまな打楽器など、演奏に使っていた楽器にふれて、実際に音を出してもらいます。楽器の持ち方や音の出し方は、講座の子どもたちが指導します。「ドキドキッズ オン ステージ」は、3月の土・日曜日にBスタジオや音楽ロビーで行われます。

### ドキドキッズ オン ステージ～集まれ! タイコのなかまたち

3月1日/15時30分/Bスタジオ

「パーカッション・アンサンブル」(小4～高3)のみなさんは、さまざまな打楽器(タイコのなかまたち)を使って演奏。「小さいときからパーカッションに取り組んでいるので、いろんな曲が演奏できるようになりました」と子どもたち。

※「リズム・ムービング」(3～5歳児)、「リズム・ムービング&パーカッション」(小1～3)のコースもあります。



### ドキドキッズ オン ステージ～サンバ・フェスティバル!

3月8日/13時30分/音楽ロビー

「レッツ・プレイ・サンバ 1～演奏とステップ」(小1～小3)と「同 II」(小4～高3)のメンバーが、ブラジルの元気なリズム“サンバ”を演奏。個性あふれるダンス・パフォーマンスもあります。「低学年のクラスでは、かっこいいサンバのステップにもチャレンジするよ」と音楽スタッフ。



### ドキドキッズ オン ステージ～ジャワ島のガムランと踊り

3月15日/13時50分/音楽ロビー

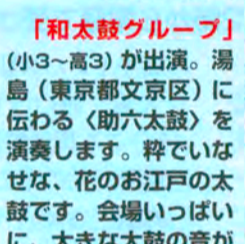
「ガムラン講座」(小1～高3)では、インドネシア・ジャワ島の青銅の打楽器アンサンブルの演奏を楽しんでいます。部屋いっぱいにひびきわたった音が、全身をつつみこむ、豊かなひびきの音楽。「演奏だけではなく、踊りもあります。めずらしいガムランの楽器も体験できます」と音楽スタッフ。



### ドキドキッズ オン ステージ～花のお江戸の助六太鼓

3月21日/13時30分、15時30分/Bスタジオ

「和太鼓グループ」(小3～高3)が出演。湯島(東京都文京区)に伝わる「助六太鼓」を演奏します。粋でいなせな、花のお江戸の太鼓です。会場いっぱい、大きな太鼓の音がひびきわたります。「先生のまねをしてたいていいると、いつのまにか、曲が演奏できてしまいます」と音楽スタッフ。



### ドキドキッズ オン ステージ～三味線三味

3月22日/13時30分、15時30分/Bスタジオ

「三味線」講座は、Aコース(初心者)とBコース(経験者)の2コースがあります。いずれも小2～高3が対象。2コースのメンバーが合同で、どうやらやわらべ歌、伝統的な長唄の曲などを演奏。「毎週日曜日に練習しています。楽しんで演奏するのでおうえんしてください」と子どもたち。



■【こどもの城】の講座・クラブ■  
「ばちばちファミリータイム」(1・2歳の子と親・祖父母)、「幼児水泳」(3～5歳児)、「小学生体育」(小1～6)、「シニア・スイミング」(小1～高3)、「こどもクリエイティブクラブ(造形)」(小1～高3)、「キッズクラブ」(小1～4)、「ユースクラブ」(小5～中3)、「健康スポーツ教室～太りすぎクラス」(小1～6)など、各種コースがあります。くわしくは、講座・クラブ受付(03-3797-5666)へお問い合わせください。

## こどもの城児童合唱団など合同で 3月14・15日に「こどもたちからのサウンドメッセージ」

「みんなで楽しいリトミック」(I=3歳児と親、II=4歳児と親、III=5歳児と親)、「おんがく大好き ミュージックパーク～ダウン症児のための楽しいリトミック」(I=ダウン症の2歳6か月～6歳児の親、II=1修了のダウン症の小1～6と親)、「合唱講座」(小1～4)と「こどもの城児童合唱団」(I=合唱講座修了の小2・3、II=合唱講座修了の小4～中3)、「混声合唱団～こどもに聞かせるおとなのコーラス」(高校生～)の合同の発表会「こどもたちからのサウンドメッセージ」を3月14・15日に青山円形劇場で開催します。

※「おんがくをみつけた～就園前のリトミック」(2歳児と親)のコースもあります。



## 「新体操発表会」は3月20日

体育部門の「ジュニア新体操」(小1～3の女子)と「シニア新体操」(小4～高3の女子)のメンバーによる「新体操発表会」は、3月20日13時30分から体育室で行われます。講座では、体を動かして遊ぶことが大好きな、小学生から高校生までの元気な女の子たちが新体操を楽しんでいます。

# 集まれ! 小学生

2月14日(土)・15日(日)

## サタデー・ラボラトリー スペシャル

**発見! 音のふしぎ** 14・15日/プレイホール/12時30分～16時30分  
紙コップでいろいろな音作りにチャレンジしたり、「音」がつくるふしぎな世界を体験する展示とワークショップ。小3以上向け特別プログラムもあります。小1以上。

※サタデー・ラボラトリー=平常期間の土曜日13時～16時にプレイホールほかで行っています。小1以上。

## ポコ・ア・ポコ土曜音楽倶楽部 スペシャル

**日本の楽器 箏(こと)を発見!** 14日/音楽ロビー/14時30分～15時20分  
箏はどうやって演奏するのだろう? みんなで合奏にもチャレンジ! SP版は小2以上が対象。

**アフリカのたいこ ジェンベを発見!** 15日/Bスタジオ/13時30分、15時30分  
アフリカの太鼓「ジェンベ」を大合奏。各回先着15人。小2以上を対象にしたSP版。

※ポコ・ア・ポコ土曜音楽倶楽部=平常期間の土曜日14時30分～15時20分に音楽ロビーで「楽器体験」。小3以上が対象。

## ビッグサタデー スペシャル

**発見! バスケットボール** 14日/体育室/10時30分～11時45分  
ダッシュとパス—速い動きでチャンスを作ってシュート! SP版は小3以上が対象。

**発見! ダブルダッチ** 15日/体育室/10時30分～11時45分  
世界大会上位入賞の「すごい人たち」がスーパーなつとびを指導。SP版は小1以上。

※ビッグ・サタデー=平常期間の土曜日10時30分～11時45分に体育室で「スポーツ体験」。小4以上が対象。

## クリエイティブコーナー スペシャル

**野菜の形を発見!** 14・15日/造形スタジオ/10時～16時  
粘土に「型おし」して石こうを流し込んで作る「とれたてかたおしやさい」。SP版では、色をつけたり、作品をかざる木わくを作ります。小2以上。

※クリエイティブコーナー=土・日曜日、祝日と夏休みなどの特別期間に開催(開催時間中)。対象は、プログラムによって異なります。子どもだけで「つくる」コーナー。造形スタジオ。

## こどもの城の講座とクラブ

平成21年度(2009年度) 午前10時から  
第1期受講生2月19日(木)受付開始! お問い合わせは 03-3797-5666  
http://www.kodomono-shiro.jp

ふれあいを大切にしながら、子どもたちの“育ち”をサポートする【こどもの城】の元気いっぱいの講座・クラブ—4月から始まるコースの受講生を募集します。(こどもの城)のさまざまなところでスポーツ、音楽、造形などの“遊びのプログラム”を実践しているスタッフが中心となって指導。楽しさいっぱい、仲間もいっぱい講座・クラブです。

親子で一緒に参加するもの、幼児・小・中・高校生の子どもの子どもたちを対象にしたもの、そして子どもをとりまく大人たちを対象としたものまで、さまざまなコースがあります。くわしくは「講座・クラブ受付係」(03-3797-5666)へお問い合わせください。ちらしも用意してあります。ホームページもご参照ください。

## 児童福祉施設給食用

# スキムミルク



おやつや料理にも最適

イラスト:ナシエ

独特の甘みがあるため、おやつ作りにも最適です。

## 成長に不可欠な栄養素が豊富

たんぱく質、カルシウム、ビタミンB2  
が多く含まれています。



## 子どもの成長に理想的な食材

スキムミルク(脱脂粉乳)は、牛乳から脂肪分(バター)を取り除いてつくりまします。スキムミルクの大きな特徴は、脂肪分が極めて少なく、低脂肪、低エネルギーであることから、飲用にも料理にも様々なお菓子づくりなどにも幅広く活用していただけます。さらに、良質なたんぱく質、カルシウム、ビタミンB2など成長や健康に欠かせない栄養素がたくさん含まれているのも特徴です。

スキムミルクは、動物性脂肪をほとんど含んでいないので、生活習慣病予防に役立つ健康食品としても高く評価されています。大人だけではなく子どもにも生活習慣病が増えている今こそ、低脂肪、低エネルギーのスキムミルクを上手に給食に取り入れ、子どもたちの健康づくりに役立ててください。

お申し込み お問い合わせ TEL 03-3591-3245

財団法人 児童育成協会 児童給食事業部

〒105-0003 東京都港区西新橋1-1-21 FAX 03-3595-2216

ニュージーランドの良質な牛乳から作った「スキムミルク」を無税で輸入することにより、全国の児童福祉施設に低価格で提供しています。



### 平成21年度「児童福祉週間」標語 **ありがとう つたわるころがうれしいよ**

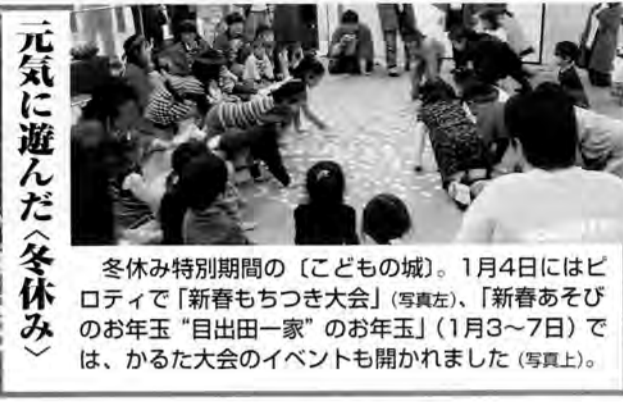
子どもや家庭、子どもの健やかな成長について国民全体で考えることを目的に、毎年5月5日の「こどもの日」から1週間を「児童福祉週間」と定めて、児童福祉の理念の普及・啓発のための各種事業・行事を行っています。

「児童福祉週間」の標語は、公募された作品のなかから選ばれ、児童福

祉週間の象徴として、広報・啓発ポスターをはじめ、全国各地で催されるさまざまな事業や行事で幅広く活用されます。平成21年度は、玉田雄以さん(神奈川県・34歳)の作品「ありがとう つたわるころがうれしいよ」が最優秀作品に選ばれました。

標語は昨年9月1日～10月15日

に募集され、全国から4,535作品が集まりました。主催者の厚生労働省、(社)全国社会福祉協議会、(財)こども未来財団で選考した結果、玉田さんの作品が選ばれ、4月27日に開かれる児童福祉週間中央行事「こいのぼり掲揚式」(厚生労働省正面玄関広場で実施予定)で、賞状・記念品および副賞が贈られます。



冬休み特別期間の「こどもの城」。1月4日にはピロティで「新春もちつき大会」(写真左)、「新春あそびのお年玉“目出度一家”のお年玉」(1月3～7日)では、かるた大会のイベントも開かれました(写真上)。

### 「こどもの城」の“ひな祭り”プログラム

子ども歳時記～桃の節句 うたってハッピーひなまつり プレイホールでひなめぐり

3月3日は桃の節句=ひな祭り。「こどもの城」では、造形スタジオ、音楽ロビー、プレイホールで、桃の節句にちなんだプログラムが行われます。

◎子ども歳時記～桃の節句(2月17日～3月3日。休館日を除く)

今年の造形スタジオは、“食材(野菜・果物)”をテーマにしているので“桃の節句”+“食材”のプログラムになっています。

「はまぐりコロリびな」(親子コーナー)は、貝の模様をコピーした紙で大きなはまぐりを作り、内側を飾り付け、紙を丸めて作った内裏雛(だいらびな)をおさめます。貝を

開くと、コロリと転げだします。

「ひなの実」(クリエイティブコーナー・小3以上/2月21、22、28日、3月1日)は、スチロールの球を包むようにフェルトを巻き付け、“ひなの実”を作ります。皮を切ると、おひな様が顔を出します。スチロールの球は、内裏雛の頭(かしら)になるように飾り付け。

◎うたってハッピー ひなまつり(2月21日11時30分、13時/22日11時30分、13時、15時)

音楽ロビーの人気プログラム「うたってハッピー」のひな祭り特別版。子どもたちが“おひなダンサーズ”になって、ステージの上で歌ったり、

踊ったり。みんなで元気に、ひな祭りを祝います。ひな祭りの歌だけでなく、子どもたちが知っているアニメソングや童謡も歌います。

◎みんなでひなまつり～プレイホールでひなめぐり～(2月28日、3月1日11時～16時)

広いプレイホールを巡って、ひな祭りにちなんだクイズに挑戦したり家に持ち帰って飾れる、ひとくみの内裏雛を作ったりします。

### 「とり+かえっこ in こどもの城」 2月21・22日 ギャラリー

#### おもちゃの交換を中心にした“子どものまち”

「とり+かえっこ in こどもの城」が、2月21・22日に開かれます。遊ばなくなったおもちゃ(カードゲームを除く)の交換——「かえっこ」を中心にした“子どものまち”です。福岡を拠点として活動している美術家の藤浩志さんが考案した遊びのシステム「かえっこ」を、地域の児童館などでも実施しやすいようにアレンジしたものです。

遊ばなくなったおもちゃを持ちよって、“銀行”で買い取ってもらい、そのポイントで買い物します。おもちゃを持ってこなくても、ゲームに参加したり、おもちゃ開屋や“銀行”などで働くポイントを集めることができるので、買い物を楽しめ

### 「動くこどもの城」レクリエーションゲーム大会「魔法学校」

クリスマス会で「魔法学校」 駒ヶ根市(長野県)の2つの子ども交流センターが合同で

長野県駒ヶ根市の三和森子ども交流センターと赤穂東子ども交流センターが合同で、レクリエーションゲーム大会「魔法学校」をクリスマス会の催しの一つとして、12月20日に開催しました。

「魔法学校」は、10月18日に行われた駒ヶ根市の4つの子ども交流センターの「4館交流会」にあわせて実施した、「動くこどもの城」の「レクリエーションゲーム大会～忍者マスター決定戦～レクリエーションゲーム大会の演出プラン」をふまえて、独自にアレンジをした「レクリエーションゲーム」。クリスマス会なので、最後にみんなでケーキを食べて、プールのなかにプレゼントとおかしを入れて帰りました。

「レクリエーションゲーム大会～忍者マスター決定戦」は、幼児や学童を対象とした遊びのプログラム。ごっこ遊びの要素を取り入れて、身近な遊びやゲームをよりおもしろく演出します。子どもた

ちが“ものがたり”の役役になりきって、さまざまなゲームをとおして交流をはぐくむことをねらいとしています。

駒ヶ根市の2つの子ども交流センターでは、子どもたちは「魔法学校」で学ぶ生徒という設定でゲーム大会を開催。学校の入り口で、まず入学許可証と魔法の薬を入れる袋をもらいます。マントを身につけた校長の話聞いてから、授業を受けて卒業に必要な単位を集めます。授業を行っているクラスは4つ。そこで出される課題をクリアすると魔法の薬(あめやチョコレートなどのおかし)がもらえ、4つのクラスをそれぞれ2回以上クリアすると合格証がもらえます。

「透明マントの部屋」は、“だるまさんころんだ”をアレンジしたもの。黒いごみ袋を開いて、新聞紙などで作った棒を片側に張りつけ、のれんのようにし

ます。それで自分の身を隠しながら、気づかれないように先生に近づきます。ごみ袋は軽く、ひらひらするので、ゆっくり進まないと見えてしまいます。

このほかに、ほうきにまたがって片脚立ちした姿勢を保つ「飛行術の部屋」、見えない文字(ブラックライトをあてると書いたものが浮かび上がる。市販のおもしろグッズ)で書かれた呪文カードを魔法の杖でつりあげる「呪文の部屋」、組みあわせるといういろいろな味になる市販のガムを利用した「魔法薬の部屋」を作りました。

市販されている“おもしろグッズ・おかし”などもじょうずに利用して楽しんだ、レクリエーションゲーム大会となりました。



「魔法薬の部屋」では、魔法の薬を調合するゲームに挑戦



高校生ボランティアのL.I.T.(Leader In Training)が企画・運営した、ゲームや工作、ステージなどをおして子どもたちとふれあう「ねぼすけチュー太郎～はるなチュアあきふゆお探しチュア」が12月21日に行われました。

### 2月28日～3月8日 「こどもの城」ギャラリー

首都圏のインターナショナルスクールの子どもたちの合同美術展「アートスケープ展2009」が、2月28日～3月8日(3月2日月曜日は休館)に「こどもの城」1階ギャラリーで

開催されます。「こどもの城」での開催は今回で24回目。日本では生活している数十か国・地域の子どものたちが、絵画・版画・写真・陶芸などさまざまな表現方法を

### 青山円形劇場オブジェクトシアター vol.12 Kousky VI～沢則行meets 中西俊博

2月27日～3月1日 青山円形劇場

青山円形劇場オブジェクトシアター vol.12「Kousky VI～沢則行meets 中西俊博」が、2月27、28日、3月1日に開催されます。

チェコを拠点にヨーロッパで活躍する日本人の人形劇作家・沢則行とジャズ・ポップスバイオリンの第一人者中西俊博のコラボレーション。人形が音楽を、そして音楽が動きを引き出し、おしゃべり楽しいステージを作ります。

オブジェクトシアターは、人形だけでなくさまざまな“もの(オブジェクト)”。仮面、そして俳優自身もステージに登場。それらを総合して作品を作り上げます。チェコやポー

ランドで生まれ、世界中に広がった舞台様式。“人形劇”と考えるより、仮面や人形・オブジェという生命のない“もの”と、生命を持つ沢則行という“ひと”によるせりふのない芝居と考えたほうが分かりやすいか



もしれません。そこに、バイオリン・スト・中西俊博の“おと”が加わることで、ゆかいで不気味かつ優雅な空間が青山円形劇場に現れます。

料金は4,000円(全席指定。当日4,500円)。好評前売り中。お問い合わせは、こどもの城劇場事業本部(03-3797-5678)へ。

### 「NORISAWA メソッド」ワークショップ参加者募集

青山円形劇場の公演にあわせて、「オブジェクトシアター」を体験するワークショップを開催します。人形だけにとらわれない、人形と人間(“もの”と“ひと”)の新たな出会いを追求する「NORISAWA メソッド」を体験するワークショップです。

◎日時◎3月7・8日(2日間) ◎会場◎こどもの城Bリハーサル室

### ファミリーアドベンチャー「パークアドベンチャー～春はすぐそこに～」

#### “春”をさがしに柏の葉公園(千葉県)へ

2月17日12時から電話で受け付け(先着順)

自然は“でっかいおもちゃ箱”——私たちの身の回りには、気がつかないままに見過ごしている“おもしろいもの”がいっぱいあります。「ファミリーアドベンチャー」は、身近にあるものに目を向けて、家族一緒に“パークアドベンチャー”を楽しむプログラム。3月22日には、柏の葉公園(千葉県)で“春”を見つける「パークアドベンチャー～春はすぐそこに～」を開催します。

今回は、写真を使ったオリエンテーリング。広い公園のなかで、課題の写真と同じ場所を探します。散策しながら“春”を見つけます。

◎日時◎3月22日10時30分に「柏

の葉キャンパス駅(つくばエクスプレス線)西口改札前に集合。14時45分ごろ現地解散。

◎場所◎柏の葉公園(千葉県柏市) ◎対象◎参加当日4歳以上の子どもとその家族(祖父母を含む)15家族 ◎参加費◎子ども、大人ともに1人1,000円(集合・解散地点への交通費などは自己負担) ◎受け付け開始日時◎2月17日12

### 受講生募集(2月20日10時から受け付け)「小・中学生」と「4・5歳児」の2コース

#### 「春休み子ども集中水泳講習会」(4月1～5日/5日間連続)

「春休み子ども集中水泳講習会」が4月1～5日(5日間連続)に開かれます。小・中学生対象のAコースと、4・5歳児対象のBコースの2つのコースがあります。

◎時間◎4月1～5日(5日間連続) Aコース=9時30分～10時30分/Bコース=10時30分～11時30分 ◎場所◎地下2階プール ◎対象・定員◎Aコース=小1～中3(4月からの新学年)50人/Bコース=4・5歳児(4月1日現在の年齢)40人 ◎受講料◎8,000円 ◎お申し込み方法◎2月20日10時から、講座・クラブ受付(1階)で先着順に受け付けます(電話申し込み不可)。

### 「映・造ワークショップ」も

「映・造ワークショップ～実験キューブ2」が、3月30・31日(2日間)

### Bスタジオの催し

◎2月1日◎ ちいさいスタジオ サンパ!サンパ!サンパ! 13時30分、15時30分

「リオのカーニバル」(ブラジル)をいりどるサンパ。さまざまな打楽器が生み出す元気なリズムに、自然に体がうごきだしてしまいます。出演は、ウニアン ドス アマドールス 27のみなさん

◎2月8日◎ 子どもの城劇場 カナダのアニメーション 11時35分、13時35分、14時35分、15時35分

世界的に高い評価を得ているカナダのアニメーションを上映。11時35分と15時35分はBプログラム、13時35分はCプログラム、14時35分はAプログラム。 Aプログラム:「マリー」(Bernard Longpre監督)、「シンクローミー」(Norman McLaren監督)、「少年と白い鳥」(Gayle Thomas監督) Bプログラム:「生きものたちの庭」(Co Hoedeman監督)、「カッコーのエドガーさん」(Pierre M. Trudeau監督) Cプログラム:「開会の辞」(Norman McLaren監督)、「パッセージ」(Normand Gregoire監督)、「世界をみれば」(Francine Desbrien監督)

◎2月11日◎ スペシャルプログラム 13時30分、15時30分

新しいうつら目を準備しています。 ◎2月22日◎ 不思議な映像実験室 絵が動いてみえるおもちゃの展示とワークショップ 11時～17時

### 「スキースクール パート2」

2月5日正午から 電話で先着順に受け付け

春休みに行う「スキースクール パート2」の参加申し込みを2月5日正午から、電話で先着順に受け付けます。「スキースクール パート2」は小1～3の低学年が対象。余裕をもったスケジュールで、スキーのレッスンだけではなく、雪合戦や雪上運動会など“雪”を使ったプログラムも予定。3月27～30日の3泊4日。場所は、新潟県のニュー・グリーンピア津南。参加費は59,000円(往復交通費、リフト代含む。レンタルスキー代は別途)。定員45人。 お問い合わせ・お申し込みは企画研修部(03-3797-5675)へ。

時から電話で先着順に受け付け(1回線につき1家族) ◎お問い合わせ・お申し込み◎体育事業部(03-3797-5660)

### おはなし人形広場

人形劇による公演。演じる人の息づかいが伝わってくる“生の人形劇”を親子でお楽しみください。月1～3回、日曜日に開催。

◎2月8日◎ にんぎょうげき・コロント エプロンシアター「七ひきのこやぎ」人形劇「だんごどっこいしょ」 ◎3月8日◎ 人形劇団YOU遊 オオカミの大きじりば

映画やビデオのルール「動いて見えるおもちゃ(視覚が良!)」の、さつって、見る展示と3種類のワークショップ。 ソートロップを作ろう(11時30分～12時30分) フィルムに絵を描こう(12時30分～14時30分) はたはたアニメをつくろう(15時30分～18時30分)

### おもしろビデオ館

親子で楽しむ「ミニビデオシアター」。2～4歳くらいの幼児向け作品を選んで上映。 ◎2月11日◎ 映画「おむすびころりん/ねずみの嫁」 20日: にんじんとごぼうとだいてん/ムカデの使い 27日: 花咲か爺さん/タヌキと彦市

■青山劇場 ☎03-3797-5678 http://www.aoyama.org

●青山劇場 Concert Tour 2009 ~Tribute to Billie Holiday~ 2月25日15時、20時 ◎グリーン フィンガーズ 2月23日～3月10日15時、18時、20時、22時 ◎青山円形劇場オブジェクトシアター Vol.12「KOUSKY VI～沢則行 meets 中西俊博～」 2月27日～3月1日15時、18時、20時 ◎Classic ROLLY 2009 2月20～22日15時、18時、20時 ◎その夜明け。 2月7～22日15時、18時、20時

●TOKYO DANCE TODAY #4 小野寺修二新作公演「あらかじめ」 2月26～29日15時、18時、20時 ◎Classic ROLLY 2009 2月20～22日15時、18時、20時

